

5. 学生支援

5. 学生支援

5.1 学生概況

学部・学科の在籍学生数

令和3年5月1日現在

学部	学科	第1学年			第2学年			第3学年			第4学年			合計		
		男	女	小計	男	女	小計	男	女	小計	男	女	小計	男	女	合計
理工学部	教養	247	46	293	-	-	-	-	-	-	-	-	247	46	293	
理工学部	応用化学生物学科	-	-	-	54	26	80	64	20	84	60	13	73	178	59	237
	電子光工学科	-	-	-	76	7	83	94	7	101	76	12	88	246	26	272
	情報システム工学科	-	-	-	74	16	90	84	17	101	91	5	96	249	38	287
	グローバルシステムデザイン学科	-	-	-	0	0	0	2	0	2	1	0	1	3	0	3
総合光科学部	光システム学科	-	-	-	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1	0	1
	グローバルシステムデザイン学科	-	-	-	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	0	1
合計		247	46	293	204	49	253	245	44	289	229	30	259	925	169	1,094

※2020年度入学者までは1年次修了時、2021年度入学者は2年次秋学期開始時に学科配属を行います。

大学院研究科の在籍学生数

令和3年5月1日現在

研究科	専攻	課程	第1学年			第2学年			第3学年			合計		
			男	女	小計	男	女	小計	男	女	小計	男	女	合計
理工学研究科	理工学専攻	博士前期課程	20	2	22	12	7	19	-	-	-	32	9	41
		博士後期課程	3	0	3	1	0	1	0	1	1	4	1	5
合計			23	2	25	13	7	20	0	1	1	36	10	46

5.2 奨学金

令和3年度各奨学金採用状況は次のとおりです。

- ・日本学生支援機構奨学金

学種	貸与種別	予約	在学	追加	緊急 応急	臨時	令和3年度 採用計
学部	給付	42	19	0	0	0	61
	第一種	66	3	0	0	0	69
	第二種	33	16	0	0	0	49
大学院	第一種	5	1	0	0	0	6
	第二種	1	1	0	0	0	2

・大学院研究援助金

種 別	採用件数
国 内	0
国 外	0

・その他の奨学金

奨学金名	貸与・給付	学 種	採用人数
札幌市奨学生	給付	学部	5
工藤育英会奨学生	給付	学部	1
北海道信用金庫奨学財団奨学金	給付	学部	1
あしなが育英会奨学金	給付・貸与	学部	1
交通遺児育英会奨学金	貸与	学部	1
平和中島財団外国人留学生奨学生	給付	大学院	1
山口正栄記念奨学財団	給付	大学院	1

5.3 学生相談

令和3年度の学生相談利用状況は次のとおりです。

担 当 者 臨床心理士（公認心理士資格有） 2名

相談回数 105回

1日6時間 週2回（学休期閉室）であるが、新型コロナウイルスによる緊急事態宣言により5月16日から6月20日まで閉室となりました。

相談件数 388件（実人数46人） 1回平均3.7人

◆利用者数（件）

	1年	2年	3年	4年	院生	その他	合計	(実人数)
令和3年度	47	7	80	221	24	9	388	(46)
令和2年度	31	12	96	190	25	0	354	(37)

※「その他」：卒業生、研究生等

◆月別利用者数（件）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	41	20	34	46	4	35	45	54	33	37	35	4	388

5. 学生支援

◆相談方法

方法	件数
対面	288
電話	92
遠隔 (Zoom)	8
合計	388

精神的な悩み、心理性格面、対人関係、進路・修学、学生生活等の様々な相談内容に対応しています。新型コロナウイルスの感染不安などにより登校できない場合には、電話相談の他 ZOOM での遠隔相談を実施しました。

5.4 健康相談

令和3年度の健康相談利用状況は次のとおりです。

担当者 学校医

相談回数 27回

1日2時間 休業期間を除き月に2~3回開設していますが、新型コロナによる緊急事態宣言等で5月16日から6月20日の期間は中止としました。

相談件数 24件 (実人数 22人) 1回平均 0.8人

◆利用者数 (件)

	1年	2年	3年	4年	院生	合計
令和3年度	2	1	16	3	2	24
令和2年度	0	4	4	15	4	27

◆月別利用者数 (件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	1	2	1	4	夏期休業	3	6	3	4	0	0	春期休業	24

健康相談では、学校医による相談の機会を設け、健康上の悩みを持つ学生のカウンセリングを含めた指導を行っています。令和3年度は、新型コロナの影響で6月までに集団健診を受けられなかった3年生を対象に保健室で健康診断を実施した。その中で、健康不安などの訴えのある学生に学校医が相談対応しました。

5.5 困りごと相談（障がい学生支援等含）

令和3年度の困りごと相談利用状況は次のとおりです。

担当者 相談員 1名（元特別支援学校校長）

相談回数 34回 週1回、1日5時間

新型コロナウイルスによる緊急事態宣言等により5月16日から6月20日まで閉室としました。

相談件数 124件（実人数15人） 1回平均3.6人

◆利用者数（件）

	1年	2年	3年	4年	院生	卒業生	合計
令和3年度	28	3	47	43	0	3	124
令和2年度	9	8	33	93	0	0	143

◆月別利用者数（件）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	23	7	5	23	4	10	11	12	16	6	0	7	124

障がいのある学生の相談窓口として、また、学習面を含む「大学生活の困りごと」を具体的にサポートすることを目的として平成27年度より開設しました。

必要に応じ家族や教員など関係者を含めた相談なども実施しています。

5.6 クラスアドバイザー

平成19年度より、1～3学年についてクラスアドバイザー制度を導入し、出席状況調査等に基づいて、必要な学生には状況の確認や相談に応じるなどの支援を行っています。特に、1学年については、1名の教員が10名程度の学生を担当し、4月の1学年交流会への参加、各学期中の個別面談を行うほか、グループでのレクリエーションを実施するなど交流機会を設け、友達づくりの支援にも努めています。平成23年度からは、アドバイザーと学生および学生同士のつながりをより強くすることを目的として、1学年必修科目を利用したグループ学習を行っています。

5.7 1学年交流会

令和3年度の1学年交流会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止しました。

5. 学生支援

5.8 学生団体の活動

本学の学生団体は、「部」12団体と「サークル」26団体があり、延べ600名以上の学生が活動を行いました。「部」に対しては、課外活動の活発化を目的として、総額268万円の学生活動補助金を交付しました。また、学生活動補助金以外にも、「部」が学外の施設を利用して課外活動を行う場合、使用料金の一部を補助しています。

学生団体一覧（カッコ内は顧問教職員）

部

（体育系）：バスケットボール部（山中）、硬式テニス部（山林）、弓道部

（Karthus）、フットサル部（田口）、YOSAKOIソーラン部（本多）、野球部（谷尾）、卓球部（坂井）、バドミントン部（吉本）、ストリートダンス部（梅村）

（文化系）：軽音楽部（大越）、写真部（石田）、ライトアート工房（青木）

サークル：理科工房（長谷川）、テーブルゲームサークル、CCC（CIST Cycling Circle）

（Karthus）、サバイバルゲームサークル（福田（誠））、菜園サークル（福田（誠））、数学サークル（福田（誠））、麻雀サークル、天文学サークル（梅村）、航空研究会（小林）、ソフトダーツサークル、FMac（曾我）、ポケモンサークル、ハンドボールサークル、昆虫研究会（平井）、バレーボールサークル、スポーツサークル、教職サークル（宮嶋）、プログラミングサークル、unityサークル、剣道サークル、イラストサークル、音ゲーサークル、アウトドアサークル、cist LT、サッカーサークル、音楽制作サークル

主な活動実績（大会入賞など）

○バスケットボール部

- ・男子第73回北海道大学バスケットボール選手権大会 3部リーグ 3位

○硬式テニス部

- ・北海道地区予選北海道学生テニス選手権大会 男子シングルス ベスト8

○弓道部

- ・千歳弓道連盟主催5月月例射会 参段以下の部 優勝
- ・千歳弓道連盟主催10月月例射会兼体育の日記念射会 入賞なし
- ・第67回全道学生弓道争覇戦男子の部 入賞なし
- ・第53回全道学生弓道新人戦 入賞なし
- ・千歳弓道連盟主催3月月例射会 入賞なし

○YOSAKOIソーラン部

- ・第23回にっぽんど真ん中祭り 演舞動画公開
- ・第24回みちのくYOSAKOIまつり「オンラインみちYOSA」 演舞動画公開
- ・学生合同出陣式 演舞披露
- ・日本青年会議所北海道地区協議会「第70回北海道地区大会千歳大会」 演舞披露

- ・北海道元氣文化祭 演舞披露
- ・YOSAKOI ソーラン HOKKAIDO キャラバン in 千歳 演舞披露
- 野球部
 - ・北海道地区大学軟式野球連盟第 27 回春季大会 4 部リーグ 優勝
 - ・北海道地区大学軟式野球連盟第 28 回秋季大会 4 部リーグ 優勝
- 卓球部
 - ・2021 年度北海道秋季学生卓球選手権大会 男子団体 出場
- 軽音学部
 - ・Space Art Studio にて部内ライブ (2 回)
- 写真部
 - ・撮影会 (北海道開拓の村) 実施
 - ・第 11 回ほしおき写真コンテスト 1 名入賞
 - ・第 4 回 北海道みどりの景観フォトコンテスト 1 名入賞
 - ・第 16 回花と緑の写真コンテスト 1 名銅賞
 - ・撮影会 (モエレ沼公園) 実施
 - ・撮影会 (札幌大通公園) 実施
 - ・本学 10 周年記念棟学生ホールで作品展示
- ライトアート工房
 - ・SNS (Instagram, YouTube) でオンライン展示会を実施
 - ・千歳市立千歳第二小学校で行われたワークショップにて提灯を制作
 - ・千歳市グリーンベルトで行われたイルミネーションイベントに参加
 - ・千歳市立千歳第二小学校開校 100 周年記念式典におけるオープニング動画の制作
- 理科工房
 - ・千歳市立緑小学校 6 年生 実験授業実施 (2 回)
 - ・千歳市立向陽台中学校 Zoom 大学訪問対応
 - ・理科工房祭り (千歳市) ブース出展・サイエンスショー実施
 - ・平取町公営塾びらとり義経塾 理科実験教室実施
 - ・市立札幌開成中等教育学校 先端科学特論対応
 - ・オープンキャンパス ブース出展
 - ・認定こども園千歳春日保育園 科学実験体験実施 (オンライン)
 - ・東京美装 職場体験生 (千歳高等支援学校 1 年生) 科学体験実施
 - ・リフレッシュ理科教室 (サイエンスオリエンテーリング 2021in 札幌) 参加
 - ・千歳市イロイロリビング 科学体験ブース出展 (3 回)
 - ・千歳市立北進中学校 科学体験教室実施
 - ・蘭越町立昆布小学校 放課後こども教室にて科学教室実施
 - ・科学の祭典・札幌清田大会 出展 (2 日)
 - ・認定こども園恵庭幼稚園 科学実験体験実施

5. 学生支援

- ・千歳市立千歳小学校 6 年生 実験授業実施
- ・マイナビ進学ライブ 2021 札幌会場 体験ブース出展 (2 日)
- ・石狩市立南線小学校 5 年 2 組 PTA 学級レクリエーション実施
- ・科学の祭典・北広島大会 出展
- ・北広島市立双葉小学校 6 年生 実験授業実施
- ・末広町内会 (千歳市) 子ども親睦行事 科学体験ブース出展
- ・札幌市青少年科学館「大学生による科学教室」 実施
- ・SNC カンファレンス パネリスト参加
- ・千歳市立緑小学校 5 年生 実験授業実施
- ・苫小牧市こどもデイサービスおひさまのくに 科学教室実施

○CCC

- ・千歳ー追分ー千歳 ライド
- ・千歳ー地球岬ー千歳 ライド
- ・BRM717 北海道 200 km新十津川 参加
- ・利尻島一周&稚内(ノシャップ岬ー宗谷岬)
- ・丘のまちびえいサイクルスタンプラリー 参加 (2 回)
- ・サイクルフェスタ恵庭 参加
- ・北広島ー北海道神宮ー北広島 ライド

○サバイバルゲームサークル

- ・サバイバルゲームフィールド砦での定例会 参加 (4 回)

○天文学サークル

- ・札幌市青少年科学館 40 周年記念イベント「はやぶさ 2 帰還カプセル特別展示 in 札幌」観覧

○FM a c

- ・PC カンファレンス北海道 2021 プレゼンテーションスキル賞受賞
- ・FileMaker 選手権 2021 日本航空特別賞 (審査員特別賞) 受賞
- ・王子軽便鉄道ミュージアムにアプリ提供

○unity サークル

- ・映画館ジャックプロジェクト 実施

○剣道サークル

- ・千歳高校での合同稽古 実施

○イラストサークル

- ・本学 10 周年記念棟学生ホールで作品展示
- ・第二回作品集『蕾夢』制作
- ・第三回作品集『希初』制作
- ・第四回作品集『撫憧』制作

○cist LT サークル

- ・大学内 LT 会 実施
- ・ポートフォリオハッカソン 実施
- ・Flutter 勉強会 実施
- ・プロジェクトメンバー合同 LT 会 実施
- ・Unity 講習会 実施
- ・読んだ本 LT 会 実施
- ・Flutter アプリ 開発
- ・全国学生エンジニア交流会「NSEEM」 参加

5.9 学生チャレンジプログラム

学生が主体的に行う活動を資金面で支援するために、「学生チャレンジプログラム（大学生活貢献部門・情報メディア貢献部門）」の募集を行っています。

大学生生活貢献部門では、学生全体を対象とした新たな学内イベントの創出や、大学や地域の活性化を目的とした取り組みなどを対象とし、情報メディア貢献部門では、社会的ニーズを踏まえた（貢献した）コンテンツ及びシステム開発を対象としています。

令和3年度は、大学生生活貢献部門の「レンタルサイクルサービス」が採択されました。

5.10 大学祭

令和3年度の稜輝祭は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止しました。

5.11 交通安全指導

令和3年7月21日（水）、北海道札幌方面千歳警察署の警察官に、交通事故防止と交通安全意識およびマナーの向上を目的に講話を行っていただきました。本学では講話を聞き、車両通学の申請がなされ許可を得た学生にのみ車両通学を許可しています。

5.12 保護者懇談会

令和3年度の保護者懇談会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止しました。

5.13 学生の受賞等

- ・佐々木記念賞

この賞は、本学の開学に尽力した初代学長 佐々木敬介教授（1936～1998）の偉業を称え、平成10年に創設されました。学業成績優秀な学部4年生および学術・研究に関し成績優秀または顕著な業績があった大学院生を表彰するものです。令和3年度は、学位記授与式において、賞状と副賞が授与されました。

<大学院>

（博士前期課程2年）高橋 未久

（博士前期課程2年）辻岡 一真

5. 学生支援

<学部>

(理工学部応用化学生物学科4年) 河本 千宙、菊池 康樹

(理工学部電子光工学科4年) 池上 遼、金丸 聖也

(理工学部情報システム工学科4年) 北村 卓也、佐々木 彩花